

<総計欄> 7月の仕入量は162,196トン前月比-1.1%、前年同月比-12.5%、販売量は166,835トン前月比-2.8%、前年同月比-15.9%。仕入量、販売量ともに前月比減少、前年同月比では著減しました。在庫量は201,137トン前月比-1.9%、前年同月比-20.2%、在庫量は前月比減少、前年同月比は著減しました。在庫率は120.6ポイントと上昇しました。

7月の販売量は前月比減少、前年同月比では15%以上減少しており、相変わらず低調な販売が続いています。全く荷動きがないという訳ではないが、今後も回復感はなく、あまり期待はできない状況です。

<販売欄> 品種別では異形棒鋼0.6%微増、東京1.2%減少、大阪1.6%増加、愛知は13.2%著増しました。H形鋼は5.8%減少、東京4.3%減少、大阪6.6%減少、愛知6.2%減少となっています。その他品種では山形鋼6.7%減少、溝形鋼4.0%減少、コラム2.7%減少、C形鋼5.5%増加しています。

<在庫欄> 品種別では異形棒鋼0.6%微減、東京2.0%減少、大阪5.7%増加、愛知3.0%減少しています。H形鋼は1.3%減少、東京1.7%減少、大阪1.2%減少、愛知0.8%微減しています。その他品種は山形鋼6.1%減少、溝形鋼1.9%減少、コラム0.5%微減、C形鋼8.1%増加となっています。

### 過去13ヶ月間の3指標の推移

